<テーマ>

「私たちの検査と健康展」現状の課題と未来の展望

<ねらい>

全国「検査と健康展」は、広く国民に臨床検査の正しい知識の普及、啓発に向けた取組みを目的として実施されている日臨技の事業で、毎年多くの都道府県で開催されている。企画・運営は各都道府県技師会に委ねられており、各県で趣向を凝らした催し物を行っている。特に多くの技師会で実施している無料検査は好評で、国民の健康づくりや生活習慣病の早期発見への意識の高揚を図るとともにイベントの集客にも繋がっている。しかし昨年、日臨技より検査と健康展の在り方について、「健康フェアのような企画ではなく、臨床検査技師の未来に繋がる内容、小中高性などの若い世代を中心とした国民の皆様へ臨床検査技師のことを知っていただく企画を盛り込んだ開催内容を検討していく」との提言があった。

このシンポジウムでは、各県技師会が取り組んできた企画の内容や運営状況などをお聞きし、現状の課題や問題点を議論していく。また、日臨技が求める「検査と健康展」の在り方について、望まれているもの、期待されているもの、目指すべきものについて意見交換を行い、新しい検査と健康展の姿を模索しつつ、1つの形を作ってみたい。

司会 林 豊（済生会松阪総合病院 臨床検査課）

<講演内容>

1. 私たちの検査と健康展～石川県の変遷～
演者：河村 佳江（金沢医科大学病院 中央臨床検査部）
2. 検査と健康展 in TOYAMA を担当して
演者：辻田 由加利（厚生連滑川病院 臨床検査部）
3. 私たちにできること
演者：原 宜紀（JA 静岡厚生連 清水厚生病院 臨床検査科）
4. 『検査と健康展』in 愛知 ～見て、聞いて、触って、臨床検査を身近な存在に～
演者：和出 弘章（トヨタ記念病院 臨床検査科）
5. 岐阜県での検査と健康展の現状と今後の展望
演者：澤野 晴夫（一般財団法人 総合保健センター 品質管理部）
6. 悩める検査と健康展 ～まずは一歩前へ～
演者：林 豊（済生会松阪総合病院 臨床検査課）